

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年4月25日
項 目	研修費
摘 要	よくわかる市町村財政分析基礎講座（東京）
金 額	122,680 円
支出内訳	<p>視察・研修費</p> <p>受講料 54,000円</p> <p>宿泊費 18,800円</p> <p>交通費 47,880円</p> <p>手数料 2,000円</p> <hr/> <p>計 122,680円</p> <p>他会派（公明党1名）と合同視察（計3名）</p>
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
 浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 政務活動費旅費計算書

会派名

しおかぜ

金額

122,680 円

(1人あたり)

61,340 円)

用務	よくわかる市町村財政分析基礎講座の受講					
旅行先	東京都国分寺市					
旅行期間	平成30年4月25日～平成30年4月26日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉 駅	至 西国分寺 駅	円	円		23,940 円
	自 西国分寺 駅	至 黒部宇奈月温泉 駅	円	円		23,940 円
	自 駅	至 駅	円	円		円
	自 駅	至 駅	円	円		円
	自 駅	至 駅	円	円		円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	1泊分				18,800 円	
その他(駐 車料金等)	(内訳) セミナー受講料27,000円×2=54,000円 手数料1,000円×2=2,000円				56,000 円	
備考	他会派(公明党)と合同視察。計3名。					
合計	122,680 円					

旅行議員氏名 浜田 泰友  
石崎 一成  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領収証

NO.20180425-26-1

しおかぜ 浜田 泰友 様

¥27,000-

但し 財政分析基礎講座受講料として

2018年4月25日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 エスプリ日野103  
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096

領収証

NO.20180425-1-1

しおかぜ 石崎 一成 様

¥27,000-

但し 財政分析基礎講座受講料として

2018年4月25日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 エスプリ日野103  
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096

領収証  
しおかせ  
浜田泰友 様

平成30年5月10日

収入  
印紙

¥ 34,340 —

但し 交通・宿泊費として  
上記の金額正に領収いたしました。



タクシーチケットが便利です！  
毎月の一定日に締切り、一括ご請求  
お問合せ 0765 22-0640



オレンジハウスの  
魚津交通株式会社  
〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail: info@uobzu-kotsu.co.jp



領収証  
しおかせ  
石崎一成 様

平成30年5月10日

収入  
印紙

¥ 34,340 —

但し 交通・宿泊費として  
上記の金額正に領収いたしました。



タクシーチケットが便利です！  
毎月の一定日に締切り、一括ご請求  
お問合せ 0765 22-0640



オレンジハウスの  
魚津交通株式会社  
〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail: info@uobzu-kotsu.co.jp



# 請求書

請求日 2018年05月07日  
No. 5720 Page: 1

〒937-0067  
魚津市釈迦堂1-10-1

魚津市役所  
浜田 泰友 市議会議員 殿

〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
**魚津交通株式会社**  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail:info@uoizu-kotsu.co.jp  
☎0120-79-0640

2018/04/21 ~ 2018/05/06

大相撲5月場所千秋楽、5月27日(日)ツアー募集中

前回御請求額	今回御入金額	差引額	今回御利用額	チケット枚数	今回御請求額
0	0	0	34,340	0	34,340

日付	乗車地	経由地	降車地	運賃	摘要
18/04/26	JR切符代	①11.170円×2	4/25.26	23,940	谷川
18/04/26	宿泊費		4/25.26	9,400	谷川
18/04/26	手数料			1,000	谷川

# 請求書

請求日 2018年05月07日  
No. 5738 Page: 1

〒937-0067  
富山県魚津市釈迦堂1-10-1

魚津市役所  
石崎 一成 市議会議員 殿

〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
**魚津交通株式会社**  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail:info@uoizu-kotsu.co.jp  
☎0120-79-0640

2018/04/21 ~ 2018/05/06

大相撲5月場所千秋楽、5月27日(日)ツアー募集中

前回御請求額	今回御入金額	差引額	今回御利用額	チケット枚数	今回御請求額
0	0	0	34,340	0	34,340

日付	乗車地	経由地	降車地	運賃	摘要
18/04/26	JR切符代		4/25.26	23,940	谷川
18/04/26	宿泊費		4/25.26	9,400	谷川
18/04/26	手数料			1,000	谷川

お振込みは下記のご都合の良い銀行宛にお願い致します。



担当者



平成 30 年 4 月 27 日

## 視察・研修報告書

日時：平成 30 年 4 月 25 日（水）～4 月 26 日（木）2 日間  
視察先：よくわかる市町村財政分析基礎講座の受講（東京都国分寺市）  
参加者：中瀬淑美（公明党）、石崎一成、浜田泰友（しおかぜ）計 3 名  
報告者：浜田泰友

### 1. よくわかる市町村財政分析基礎講座の受講（東京都国分寺市） （大和田一紘・NPO 法人 多摩住民自治研究所）

決算ほど財政情報を豊かにするものはない。決算案が提出される前に決算審議に論議すべき論点を明確化しておく。

- ①法定四書類（歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書）
- ②経年の決算カード
- ③経年の類似団体比較カード
- ④経年の財政状況資料集

広報を見て決算の状況がわかるのか。「どう伝えるのか」よりも「何を伝えるのか」住民がまちの情報を知る手段、ダントツ 1 位が広報。マスコミの地方版は貧弱。イベントしか載らない。しかし、自治体広報には魅力がないニュースばかり。

- ①一方通行型から対話型へ。
- ②報道要素がない。住民に考えてもらうように。
- ③ネガティブな情報がない。
- ④活字大きく、ビジュアル大きく、子どもばかり、では中身がない。

広報改善の提案、松戸市の例。市民キャップ、川崎市の例。ニセコ町の例。

広報の予算決算のあらましがなぜ読まれないか。面白くない。経年変化がわかるようにしていない。財政資料は類似団体との比較、経年の比較など比べることが大切。

ニセコ町は予算編成プロセスを広報に掲載。編成スケジュールや町民、役場、議会の動きも。住民からの要望は予算要求時期、8 月下旬、当局が予算を考えるときに。ニセコ町まちづくり基本条例 41 条予算編成に、予算編成過程を公開することが定められている。

市町村の財政危機。国と地方の財政制度、不適切。経済がグローバル化、人の考え方、生き方の変化。市町村の財政運営、何のために財政分析するのか。市町村固有の状況を把握すること。

住民がまちの財政を学ぶ。住民自治、限られた財源をどう使うかは行政の長の予算

編成権。これは絶大な権力。予算案が案ではなく、決定事項のようなもの。長期総合計画に財政フレームの提示で財政膨張にブレーキをかける。積み上げ方式で予算編成過程の公開をする。財政白書を作り、財政状況を示す。

決算額の推移、10年くらいのやりくりを確認しよう。決算カードから収支状況を抜き出して経年をプロットしてみる。収支の赤黒は4つ。形式収支、実質収支、単年度収支、実質単年度収支。基本的には実質収支を使うが、財政状況を最もあらわすのは実質単年度収支。

実質収支比率=実質収支/標準財政規模・・・3~5%に収れんする

H28 魚津市 157 百万円/10,504 百万円=1.5

赤字になる場合は、財調が尽きたということ。通常はない。

経常収支比率=経常経費充当一般財源等/経常一般財源等

経常一般財源等に臨時財政対策債を含む含まないで2種類の数値が出る。

H28 魚津市は臨財債含む 94.6 含まない 100.3

成熟した都市は経常収支比率高い。福祉に力を入れるため、扶助費が高い。

公債費が高いのは問題。公共投資が終わっているはずなのに、過剰投資がある。

⇒財政状況資料集(4)-1 経常収支比率の分析

自治体の積立金。リーマンショック後1兆円。長いスパンで財政の動きを見ないといけない。

魚津市はH20を基準にすると、積立金はH27(148.2%)がピークでH28(120.7%)は高水準に。普通交付税はH24(135.2%)がピークでH28(114.5%)は高水準に。  
※本来はリーマンショック前も比較しないとだめなのだが、今回の演習ではたまたまH20以降のデータを取った。

類似団体カード。市町村類型は人口と産業構造による。魚津はI-2。類似団体との比較は違いの原因を考える。地域特性なのか、財政運営によるものなのか。

H27 歳入合計を比較。魚津 422,670 円/人 : 類団 518,999 円/人

魚津市は少ない。公共事業が少ないからか。

H27 投資的経費を比較。魚津 56,685 円/人 : 類団 84,688 円/人

H27 教育費充当一般財源を比較。魚津 30,805 円/人 : 類団 35,952 円/人

少ないのは教育にお金をかけていない。高卒の就業率高いなど地域特性を知るとっかかりに。

財調の功罪。財調がありすぎると首長が自由に使ってしまう。実質収支は財政課が3~5%になるように財調を使って調整する。繰越金は特定目的の積立金とし、財調の残高は5%程度が良い。国も財調の貯め過ぎを警戒している。

国立市の財政白書は平成16年に市民が作成した。きっかけは市広報「市の財政がピンチです」財源不足8億円。その後、財政の勉強会2年ほど。特会の繰出金が多い、下水道や国保への繰り出しが問題。補助費260項目、いつ、いくら出しているのか調べた。議会の対応もチェック、財政問題取り上げているかなど傍聴した。

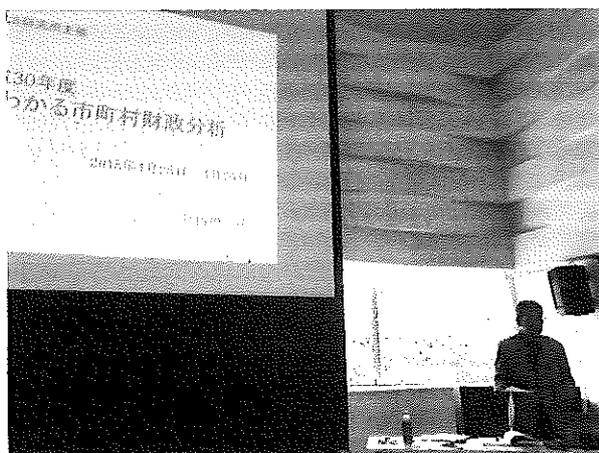
下條村。下水道を全て合併浄化槽に。財政運営に最も成功した村。実質公債費比率がマイナス。補助金を使わない政策、国の基準に縛られない。例として、公営住宅整備。村の便利な場所に若い家族用として100軒を自前で建設。そのまま分譲し、持家としてもらう。公営住宅法では駐車場は1台分だけだが、田舎は家族で複数台所有するので、駐車場を広く用意している。

## 2. 考察

財政分析を学ぶセミナーに参加した。講習に加えて、過去の決算カード、財政状況資料集から自分のまちの財政状況を実際に抜き出しての実習も行った。

財政分析は、比べることが大切と教わった。過去、経年の比較。類似団体との比較。近隣自治体との比較。その結果が地域条件によるものなのか、行政運営によるものなのかを導き出すことができる。議員として、財政運営について正しい指摘を行うことは重要な役割の一つなので、今後も継続して学びたいと思う。

決算カードや財政状況資料集は長期スパンでの財政状況を知るうえで、非常に役に立つツールであるし、そのためにわざわざ作成している資料である。決算などの審査を行う際にはぜひ活用すべきと考えるし、またその活用方法は議会としても学ぶべきと考える。今後、議会として資質向上のために研修を行うことがあれば、積極的にこの分野について専門家を招き、勉強すべきであるし、またそういった専門家にアドバイザーになっていただくことも検討してはどうだろうか。



# よくわかる市町村財政分析

平成30年4月25日、26日

東京都西国分寺

報告者:石崎一成

目的:決算カードを活用し、直近から中長期にわたる行財政の分析を学ぶ。

内容:多摩住民自治研究所主催による決算カードの読み方を受講。

過去の決算カードの数字を実際に当て込みながら、中長期における行財政分析データを試作してみる。

考察:

地方財政においては一般財源・特定財源といった分類はよく使われるが、別ベクトルで自主財源・依存財源といった分類がある。一般財源&自主財源が地方税、一般財源&依存財源は地方交付税、特定財源&自主財源は手数料・使用料、特定財源&依存財源は地方債・国庫支出金である。

この分類のもとに、目的別歳出と性質的歳出のクロスで分析することで特性がはっきりしてくる。

基準財政収入額、基準財政需要額、標準財政規模などの推定積算額を基に地方交付税などが算定されることにより全ての自治体の金額的公平性が保たれる反面、効率・力率(実効性)の差がはっきりすることとなる。

近年は人口減少・高齢化が進行する中で基本財源となる地方税収入が減少傾向にあり、行政サービスのハード、ソフト事業の費用対効果や公共施設の老朽化対策や長寿命化または廃止解体の費用捻出にも正しい状況判断が必要となっている。

魚津市における決算カードおよび財政状況資料集の過去からの累積をデータ化しながら、傾向と対策を明確にして行政の事業施策に指摘・反映させていきたい。

- 新人議員さんも財政が苦手な人も大丈夫！大和田流の演習で、財政の基礎がわかります！
- 1回目の受講で難しいと感じたことも、繰り返し受講することで、理解が進みます。
- 自分のまちな市の財政を把握することは、まちづくりに必要な不可欠です。

# よくわかる市町村財政分析基礎講座

「習うより慣れる」の大和田流の演習を通して、財政の基礎を学びます。わからないこともアシスタントがいるので、安心です。「財政を基礎から学べる」と評価をいただいています。修了後も『ステップアップ講座』や『Excelで学ぶ財政分析講座』でフォローアップ。「財政はどうも…」という方にもお勧めです。

◇ 期 日 第1回—2018年4月25日(水)、26日(木) ※全2日。内容は2回とも同じです。

第2回—2018年5月16日(水)、17日(木)

◇ 時 間 2回とも1日目 午後1時～午後7時30分、2日目午前9時15分～午後3時  
(時間のある方は2日目終了後、午後4時まで質疑や演習が可能です。)

◇ 会 場 1 回目(4/25, 26) 都立多摩図書館 セミナールーム(TEL 042-359-4020)

\* JR中央線/武蔵野線・西国分寺駅南口徒歩7分。東京駅—西国分寺駅は快速約45分

2 回目(5/16, 17) たましんRISURUホール(TEL 042-526-1311)

\* JR中央線・立川駅南口徒歩13分。東京駅—立川駅は中央特快39分、快速56分

◇ 定 員 1 回目100名 2 回目50名

◇ 講 師 大和田一敏 NPO法人 多摩住民自治研究所理事

◇ 受講料 27,000円(消費税込。以下同様)

\* 当講座の再受講者25,000円、町村議員は24,000円、当研究所会員は22,000円

◇ 宿 泊 宿泊は、各自自分でお手配ください。(申し込み方には、立川・区分補間立ホテル等をお送りします)

◇ テキスト 『四訂版 習うより慣れるの市町村財政分析』(大和田一敏著 2,700円 自治体研新社)

テキストは必ずお持ち下さい。「テキスト事前購入」を希望の方は送料サービスで事前に送付します。

◇ 特 色 4月25日の講座では財政白書作成の経験について、当講座の修了者より特別報告がございます。

## 「財政分析ステップアップ講座」のご案内

2018年7月12日(木)、13日(金)

◇ 会場 たましんRISURUホール \* JR中央線立川駅南口徒歩13分。東京駅—立川駅中央特快約40分。

◇ 時間 「よくわかる市町村財政分析講座」と同様です。 ◇ 講師 大和田一敏

◇ 内容 自治体の財政を健全化していくのに何が大切なのか、それぞれのデータが示す、本来の意味を検証し、正確な判断ができるよう、そのポイントを学びます。

\* 受講料等詳細につきましては、別途チラシを作成の上、ご案内いたしますので、ご関心のある方は、当研究所までご連絡くださいませ。後日、チラシをお送りいたします。

4月の講座では  
財政白書づくりの実  
践を、当講座の修了  
者が語ります

## ◇ 「よくわかる市町村財政分析」参加申込書

◇ 氏名

\* 取寄活動費をお使いの方は正確にお書きください

◇ 郵便番号(名称)

◇ 住所

◇ 電話番号

◇ Fax

◇ 携帯番号

◇ E-mail

◇ 割引・町村議員・再受講・当研究所会員 (○で囲んでください)

※再受講とは、以前「よくわかる市町村財政分析」基礎講座を受講された方の方です。

◇ 受講日 4/25・26 5/16・17 (○で囲んでください)

◇ テキスト事前購入 ・希望する ・希望しない

\* 講座プログラム・時間割は裏面に掲載

主催 NPO法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 日野市神明3-10-5 エスプリ日野 103

TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096

Eメール:tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp HP:http://tamaken.org

政務活動費出金票

出金日	平成30年6月27日
項目	研修費
摘要	平成30年度会費
金額	10,000 円
支出内訳	早月川・角川地区開発促進協議会 年会費 10,000円
領収書	

領 収 書

しおかせ

殿

金 10,000 円

但し、平成 30 年度早月川・角川地区開発促進協議会負担金として

平成 30 年 6 月 27 日

早月川・角川地区開発促進協議会  
会長 浜田 泰友



--	--

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 浜田泰友

承認	会派会長印	経理責任者印
		

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年8月13日
項 目	研修費
摘 要	平成30年度会費
金 額	4,000 円
支出内訳	富山県日韓友好議員連盟 年会費 2,000円×2
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

領 収 書

¥2,000-

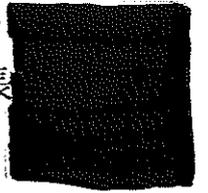
ただし、平成30年度富山県日韓友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しおかせ

浜田 泰友 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



領 収 書

¥2,000-

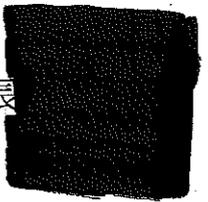
ただし、平成30年度富山県日韓友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しおかせ

石崎 一成 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年8月13日
項 目	研修費
摘 要	平成30年度会費
金 額	6,000 円
支出内訳	日中友好富山県地方議員連盟 年会費 3,000円×2
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

領 収 書

¥ 3, 0 0 0 -

ただし、平成30年度日中友好富山県地方議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しおかぜ  
魚津市議会議員  
浜田 泰友 殿

日中友好富山県地方議員連盟  
会長 鹿熊 正一

領 収 書

¥ 3, 0 0 0 -

ただし、平成30年度日中友好富山県地方議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しおかぜ  
魚津市議会議員  
石崎 一成 殿

日中友好富山県地方議員連盟  
会長 鹿熊 正一

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年8月13日
項 目	研修費
摘 要	平成30年度会費
金 額	4,000 円
支出内訳	富山県日台友好議員連盟 年会費 2,000円×2
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 領 収 書

¥ 2, 0 0 0. -

ただし、平成30年度富山県日台友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しおかせ  
浜田 泰友 殿

富山県日台友好議員連盟

会長 中川 忠昭

# 領 収 書

¥ 2, 0 0 0. -

ただし、平成30年度富山県日台友好議員連盟会費  
として

平成30年8月13日

しかかせ

石崎 一成 殿

富山県日台友好議員連盟

会長 中川 忠昭

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年9月28日
項 目	研修費
摘 要	平成30年度会費
金 額	4,000 円
支出内訳	北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県市議会議員連盟 年会費 2,000円×2
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 領 収 書

¥ 2, 0 0 0 -

ただし、平成30年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として富山県市議会議長会を通して受け取りました

平成30年9月28日

しおかせ

浜田 泰友 殿

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会長

# 領 収 書

¥ 2, 0 0 0 -

ただし、平成30年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として富山県市議会議長会を通して受け取りました

平成30年9月28日

しおかせ

石崎 一成 殿

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会長

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年11月30日												
項 目	研修費												
摘 要	立川市、内閣府北方対策本部（東京）												
金 額	35,050 円												
支出内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">視察・研修費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    交通費</td> <td style="text-align: right;">24,050円 ①</td> </tr> <tr> <td>    宿泊費</td> <td style="text-align: right;">10,000円 ②</td> </tr> <tr> <td>    資料購入費</td> <td style="text-align: right;">1,000円 ③</td> </tr> <tr> <td>    プレミアム婚姻届</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;"></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計 35,050円</td> </tr> </table>	視察・研修費		交通費	24,050円 ①	宿泊費	10,000円 ②	資料購入費	1,000円 ③	プレミアム婚姻届			計 35,050円
視察・研修費													
交通費	24,050円 ①												
宿泊費	10,000円 ②												
資料購入費	1,000円 ③												
プレミアム婚姻届													
	計 35,050円												
領収書	別紙												

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名     浜田泰友    

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 政務活動費旅費計算書

会派名

しおかぜ

金額

35,050 円

(1人あたり)

35,050 円)

用務	立川市プレミアム婚姻届の視察、内閣官房 領土・主権対策企画調整室での研修、北方領土返還要求中央アピール行動参加のため					
旅行先	東京都立川市、中央区					
旅行期間	平成30年11月30日～平成30年12月1日( 1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉 駅	至 立川 駅	6,480 円	5,710 円		12,190 円
	自 東京 駅	至 黒部宇奈月温泉 駅	5,940 円	5,920 円		11,860 円
	自 駅	至 駅	円	円		円
	自 駅	至 駅	円	円		円
	自 駅	至 駅	円	円		円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料					1泊分	10,000 円
その他(駐車料金等)	(内訳) 資料代(プレミアム婚姻届)1,000円					1,000 円
備考	他会派(自民党議員会)計7名で合同研修。					
合計						35,050 円

旅行議員氏名 浜田 泰友

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 領収書 しおかぜ 様

領収年月日 2018.11.27

金額 ¥24,050-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 01-00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-07436

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

## 領収書

No.000233022-3616001 HOST 18/11/30  
[チェックイン]

ご利用期間 2018/11/30~2018/12/01

ご利用日 2018/11/30

しおかぜ 様

ご請求額 10,000円

ご入金額 10,000円(クレジット)

上記金額を領収致しました

### ◆ご利用明細◆

室料(1泊分) 10,000円

合計 10,000円

## スーパーホテル新橋・烏森口

東京都港区新橋6丁目16番4号

TEL 03-3431-9000

FAX 03-3431-9010

第3号様式(第4条関係)

立川市プレミアム婚姻届売払代金

領収証書

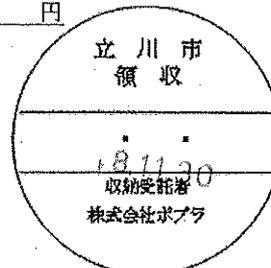
しおかぜ 様

金額 1,000- 円

プレミアム婚姻届売払代金として

上記金額を領収しました。

立川市収納受託者 株式会社ポプラ





平成 30 年 12 月 3 日

## 視察・研修報告書

日 時 : 平成 30 年 11 月 30 日 (金) ~ 12 月 1 日 (土) 2 日間  
視察先 : ・立川市役所  
・内閣官房 領土・主権対策企画調整室  
・北方領土返還要求中央アピール行動  
参加者 : 浦崎将隆、梅原健治、関口雅治、石倉彰、金川敏子、水田万輝子  
(自民党議員会)、浜田泰友 (しおかぜ) 計 7 名  
報告者 : 浜田泰友

### 1. 立川市役所

#### プレミアム婚姻届について

(立川市企画政策課 和田健治さん、浅田裕貴さん)

立川市では人口流出に課題があり、若い女性が市外に転出している傾向にあった。結婚して定住する女性が少ないことが想定されたため、若い女性が立川市に興味を持ってもらえるようプレミアム婚姻届を制作した。

立川市のプレミアム婚姻届は複写式で全国の自治体で婚姻届の提出ができる。台紙に思い出の写真を貼りつけ、アルバムとして飾れるようにした。立川市役所内のコンビニエンスストアほか、市内ホテルなどで 1,000 円にて販売している。販売手数料は 10% かかり、製作費用は約 1,000 円であり、赤字分を市が補てんしている。

平成 28 年 5 月に取扱いを始めた。販売数は平成 28 年、1,700 部、平成 29 年、2,224 部、平成 30 年 10 月までで 800 部となっている。婚姻届提出数は平成 27 年、1,000 件、平成 28 年、1,300 件、平成 29 年、1,600 件と右肩上がり推移している。

課題としては、他の自治体でも似たような取組みがされ出したため、差別化と PR が必要なこと。テコ入れとして、市役所入口に撮影コーナーを設けている。

## 2. 内閣官房 領土・主権対策企画調整室

日本の領土問題について

(豊田欣吾室長・内閣審議官、村上剛一内閣参事官、小西良治参事官補佐)

内閣官房の領土・主権対策企画調整室は領土問題担当大臣の補佐をする役割の組織。平成 24 年に安倍政権になり、初めて領土問題を担当する大臣と組織が作られた。その前年の尖閣問題を受けて、世論の高まりも背景にあった。

竹島は島根県隠岐の島町に属する島で、男島、女島があり、大きさは東京ドーム 5 個分。韓国により不法占拠されており、日本の行政も立ち入れない場所となっている。

- 1905 竹島を島根県に編入
- 1952.1 李承晩ライン、竹島占拠
- 1954.9 I C J 提案、韓国拒否 (1 回目)
- 1962.3 I C J 提案、韓国拒否 (2 回目)
- 2012.8 I C J 提案、韓国拒否 (3 回目)

尖閣諸島について。魚釣島は東京ドーム 80 個分の広さ。人が住んでいた時期もあるが、今は無人島。現在、日本が有効に支配。

- 1969 国連アジア極東経済委 (ECAFE) が東シナ海に石油埋蔵の可能性
- 1972 台湾、中国がそれぞれ領有権を主張

平成 26 年より、竹島や尖閣への資料収集、調査を始め、データ化する事業を行っている。日比谷公園市政会館内にある領土・主権展示館にそれらの資料の一部を展示、公開しているが、場所が目立たないし古い。耐震の問題もあり、移転も考えている。平成 28、29 年の学習指導要領改訂により、領土・主権については記載が拡充されている。教員へのセミナーも行い、啓発を進めている。

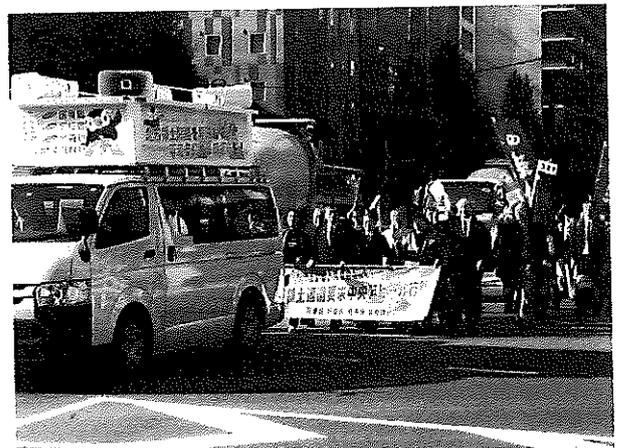
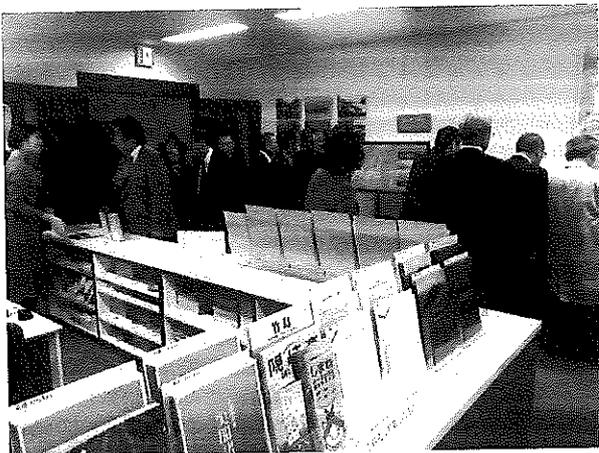
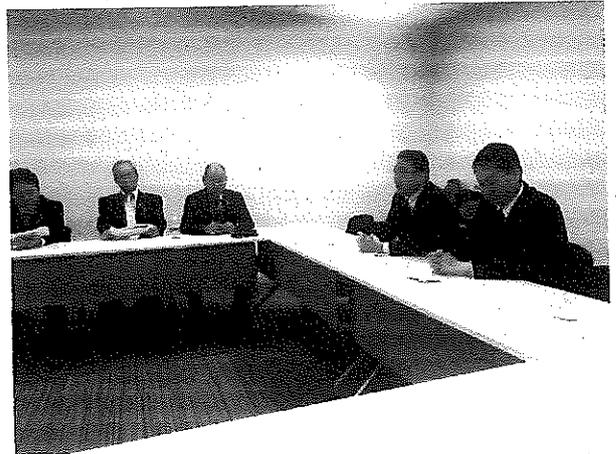
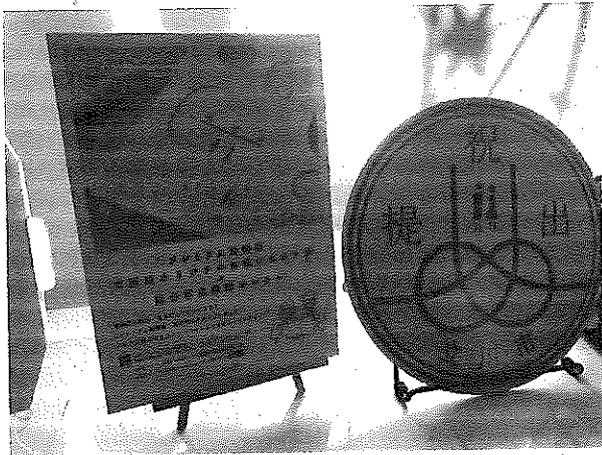
## 3. 北方領土返還要求中央アピール行動

ベルサール東京日本橋での出発式の後、楓川弾正橋公園までアピール行進に参加した。

#### 4. 考察

プレミアム婚姻届について、若い女性の定着率が低いのは、魚津市にも共通する課題。女性をターゲットに結婚を意識させるような施策は幅広く取り組んでいくべきだと考える。立川市の事例では、取り寄せは行っておらず、市役所窓口での販売も行っていない。理由を尋ねると、交流人口増加、産業振興の観点から、少しでも立川市に足を運んでもらおう、取扱店でついでに他の商品も買ってもらうという意図があるとのことだった。施策・事業を考える際に単一の目的だけでなく、市の大きな目標、方向性に適うかどうかを考えているということは見習うべき姿勢と思う。今後の課題として差別化を挙げられたが、魚津市で取り組む際には、行政だから無難なものと考えず、ぜひ女性の関心を惹くよう工夫を凝らしてほしい。

領土問題について、領土・主権対策企画調整室にて研修を行い、また領土・主権展示館を視察した。今回は主に竹島、尖閣についての歴史的な経緯や現在の啓発活動などを聞かせていただいた。富山県に縁の深い領土問題と言えば北方領土である。富山県は北方領土からの引揚者が北海道に次いで2番目に多い県であり、そのほとんどがこの新川地域に集中している。私たちはふるさとの問題として、しっかりとした認識を持つ必要がある。



政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成31年2月7日								
項 目	研修費								
摘 要	TRCセミナー（東京）								
金 額	93,230 円								
支出内訳	<p>視察・研修費</p> <table> <tr> <td>研修費</td> <td>20,000円 ①</td> </tr> <tr> <td>交通費</td> <td>46,830円 ②</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>26,400円 ③</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>93,230円</td> </tr> </table> <p>他会派（公明党1名）と合同視察（計3名）</p>	研修費	20,000円 ①	交通費	46,830円 ②	宿泊費	26,400円 ③	計	93,230円
研修費	20,000円 ①								
交通費	46,830円 ②								
宿泊費	26,400円 ③								
計	93,230円								
領収書	別紙								

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 石崎一成  
 浜田泰友

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

# 政務活動費旅費計算書

会派名

しおかぜ

金額 93,230 円

(1人あたり 46,615 円)

用務	TRCセミナーの受講						
旅行先	東京都文京区						
旅行期間	平成31年2月7日～平成31年2月8日( 1泊 2日)						
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計	
鉄道賃	自	黒部宇奈月温泉 駅	至	東京 駅	円	円	46,830 円
	自	東京 駅	至	黒部宇奈月温泉 駅	円	円	
	自	駅	至	駅	円	円	
	自	駅	至	駅	円	円	
	自	駅	至	駅	円	円	
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計	
	自	至	円	円	円	円	
宿泊料	1泊分				26,400 円		
その他(駐車料金等)	(内訳) セミナー受講料5,000円×2日×2名				20,000 円		
備考	他会派(公明党)1名と合同視察。 鉄道賃の内、1名は往復指定席で23,520円、1名は復路自由席で23,310円。 宿泊費は13,300円中、13,200円×2名。						
合計	93,230 円						

旅行議員氏名 浜田 泰友  
石崎 一成  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 領収書

しおかぜ 様  
様

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、セミナー参加費として  
(まちに「にぎわい」を生み出す公共空間のつくり方  
平成 31 年 2 月 7 日開催)

平成 31 年 2 月 7 日

株式会社図書館総合研究所  
東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号  
代表取締役社長 小澤 嘉謹

# 領収書

しおかぜ 様  
様

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、セミナー参加費として  
(まちづくりの起点となる公共施設マネジメント  
平成 31 年 2 月 8 日開催)

平成 31 年 2 月 8 日

株式会社図書館総合研究所  
東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号  
代表取締役社長 小澤 嘉謹

## 領収書

しおかぜ 様  
石崎

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、セミナー参加費として  
(まちに「にぎわい」を生み出す公共空間のつくり方  
平成 31 年 2 月 7 日開催)

平成 31 年 2 月 7 日

株式会社 区書館総合研究所  
東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号  
代表取締役社長 小澤 嘉謹

## 領収書

しおかぜ 様  
石崎

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、セミナー参加費として  
(まちづくりの起点となる公共施設マネジメント  
平成 31 年 2 月 8 日開催)

平成 31 年 2 月 8 日

株式会社 区書館総合研究所  
東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号  
代表取締役社長 小澤 嘉謹

領収書 しおかせ 様

領収年月日 2019.-2.-4

金額 ¥23,310-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-08105

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

領収書 しおかせ 様

領収年月日 2019.-2.-4

金額 ¥23,520-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -00001

あいの風とやま鉄道株式会社

魚津駅発行 75-08106

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

**ご請求明細書**  
Amount Description

京王プレッソイン神田  
TEL 03-3252-0202  
FAX 03-3252-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
708	しおかぜ 様	1	19.02.07 - 19.02.08(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
02.07	チェックインデポ(クレジット)		CC 13,300	
02.07	室料	13,200		
02.07	東京都宿泊税	100		
小計 Sub Total		13,300	13,300	

(内消費税 Con.Tax ¥977)

ご請求額 Balance Due	
ご返金額 Refund	

2 クレジット

ご署名  
Signature \_\_\_\_\_

会社名  
Firm \_\_\_\_\_

発行No. 243459  
No. 201902070208 C  
発行日 2019.02.07  
419 CC 2

京王プレッソイン神田  
<https://www.presso-inn.com/kanda/>  
(1/1)

**領収書**  
Receipt

No. 201902070208 C  
2019.02.07

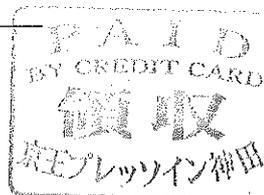
しおかぜ 珠田 様

**¥13,300**

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。  
但、クレジット分 ¥13,300 を含みます クレジット払い

(内消費税 Con.Tax ¥977)

京王プレッソイン神田  
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8  
TEL 03-3252-0202 FAX 03-3252-0203



**ご請求明細書**  
Amount Description

京王プレッソイン神田  
TEL 03-3252-0202  
FAX 03-3252-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
710	しおかぜ 様	1	19.02.07 - 19.02.08(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
02.07	チェックインデポ(クレジット)		CC 13,300	
02.07	室料	13,200		
02.07	東京都宿泊税	100		
小計 Sub Total		13,300	13,300	

(内消費税 Con.Tax ¥977)

ご請求額 Balance Due	
ご返金額 Refund	

2 クレジット

ご署名  
Signature \_\_\_\_\_  
会社名  
Firm \_\_\_\_\_

発行No. 243461  
No. 201902070210 C  
発行日 2019.02.07  
419 CC 2  
京王プレッソイン神田  
<https://www.presso-inn.com/kanda/>  
(1/1)

**領収書**  
Receipt

No. 201902070210 C  
2019.02.07

しおかぜ 石崎 様

**¥13,300**

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。  
但、クレジット分 ¥13,300 を含みます クレジット払い

(内消費税 Con.Tax ¥977)



京王プレッソイン神田  
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8  
TEL 03-3252-0202 FAX 03-3252-0203



## 研修報告書

提出者 石崎一成

TRCセミナー「まちの課題を解決する図書館」

2019年2月7日(木)13:00~16:00

『まちに「にぎわい」を生み出す公共空間のつくり方』

【講師】 柴田 久 氏

2019年2月8日(金)13:00~16:00

『まちづくりの起点となる公共施設マネジメント』

【講師】 寺沢弘樹 氏

### 考察

今回の研修における自己テーマは「まちづくりの目的ではなく手段としての公共施設の在り方」であった。これまでの公共施設建設における考え方は公民館ならば集会や事業の場を作る目的、運動施設であるならばそれぞれのスポーツに適した環境を作る目的といった具合であった。しかしながら、これら目的を達成した上で公共施設の維持管理やコミュニティとしての役割を予約的に整備するという視点では継続性や多面的な利用、ニーズの変化などに対応できない事例が多々発生していること、加えて公共施設を中心とした新たな展開が発生しないことによるまちの衰退、いわゆる公共施設が行財政や市民のお荷物になってしまう事例が多く発生していることを念頭に講義を受けた。

講義の中で実例として挙げられた福岡市警固公園は公共施設でありながら犯罪発生の温床であり問題視されていた。周囲からの景観や見通しなどに配慮が無く、近隣の施設へのアクセスも悪いことから動線が限られてしまい、結果的に死角が多くなってしまったことが背景にあったという。これを改善するために動線を通行人の軌跡をもとに利用実態調査を行い、トイレやベンチなどの設備の位置も改めた結果、以前にはなかった人の対流や利用者が現れた。それに伴い、周囲の商業施設は公園側に広告設備や景観を利用したカフェ、玄関の新設などの設備投資を始めるに至った。公園利用者はもとより周辺の商業施設の集客や売り上げ増加にも貢献するリニューアルとなり、悪しきイメージは完全に払拭されたという。

まちづくりは、人とモノがそこに集まる必要性を持つことで織り成されるものであり、その為のきっかけや補完を公共施設が担い、維持管理とニーズ対応は官民一体となってなされるべきということを改めて感じた。

また、継続的な活用には理論的な調査や実験と計画的な改修といったマネジメントを絶えず繰り返しながらフィードバックさせることの必要性を強く感じた。

以上

平成 31 年 2 月 12 日

## 視察・研修報告書

日時：平成 31 年 2 月 7 日（木）～2 月 8 日（金）2 日間  
視察先：TRC セミナーの受講（東京都文京区）  
参加者：中瀬淑美（公明党）、石崎一成、浜田泰友（しおかぜ）  
計 3 名  
報告者：浜田泰友

### 1. TRC セミナーの受講（東京都文京区）

まさに「にぎわい」を生み出す公共空間のつくり方  
（柴田久・福岡大学工学部社会デザイン工学科教授）

2016 年の総務省統計（2012～2014 人口）で、3 大都市圏 26.1 万人増、地方圏 31.2 万人減となった。人口減少は果たして地方の問題なのか。

景観法において、公共施設とは道路、河川、公園、広場、海岸、港湾、漁港、その他政令で定める公共の用に供する施設をいう。そして、その場所が公共空間ということになる。公共空間のデザインとマネジメントが大切。

N：日常性・・・年 1 回のイベントのために必要？

H：波及性・・・周囲への経済効果、地域住民への影響

K：継続性・・・思い入れのある人が新しい施設でも思い入れを持ってもらえるように。

視点と視点場。見る、見られるを意識した空間づくり。

Ex) 淡路 SA：高速道から少し離れた丘の上にある。明石大橋から神戸の街が見える景観により、利用者増へ。

Ex) 仙巖園：桜島を借景とした庭園。植栽で道路、車を隠している。

空間づくりの留意点。

①必然性の線を見つけ出す。

人の動きや行動パターン、動線を見つける。無目的の滞留を促す。「ついでに行ってみよう」と思わせる。その施設に行くためだけにある施設では NG。

Ex) 大手前まちづくり交流館（大分県佐伯市）：交流館建設時、バス乗降場、駐車場を移転。既存商業施設を通してホールに行く動線にした。ホール内はできるだけ壁をなくし、人がいるのを見えるようにした。行列ができる店の理論。

②広域から局地をとらえる

③施設整備を課題解決の契機に変える

④ターゲットは誰か。

居心地について。Prospect-Refuge 理論。人は自分の身を隠しながら見やすい場所を好む。また、隠れ場所を見るだけでも居心地の良さを感じる。

参考知見①視距離。表情の認識限界 12m。近すぎると不快。顔認識限界 24m。これより離れると、正面に位置しても「見られている」感覚がなくなる。

参考知見②スケールの概念。周囲にあるものや空間との関係で広くも狭くも感じる。

警固公園整備（福岡市）の事例。すごく治安の悪い公園をなんとかしたい。死角をなくす。見通しの悪い場所をなくす。①見通し確保、②動線確保、③スケボーなど不適正な利用の抑制、④歩道拡幅、⑤目につきやすいところにトイレ移設

ヒアリング調査、動線・利用実態調査（昼・夜）を実施。民間施設から見える見られることを意識。売り上げ増につながった。公共事業により民間への波及効果。

旧公園の記憶を継承。元々あった石のベンチを再配置、以前の利用者が懐かしく思ってもらえるように。

パーソナルスペース。人と人との距離を計算して配置。対面でも 24m 離す（顔認識限界）と景色と同じになる。

活性化を図る 3 次元評価。人、利益だけでなく、時間価値（日常・非日常）。

空間と社会は生産と再生産を繰り返す。政策で正の循環を。

## 2. TRC セミナーの受講（東京都文京区）

まちづくりの起点となる公共施設マネジメント

（寺沢弘樹・日本 PFI・PPP 協会業務部長 元流山市職員）

行政の経営感覚のなさ、よくよく考えるように。

とある財政難の自治体。学校統廃合の後、廃校の中にある備品そのまま。財政難なら売却を考えないのか。備品台帳どうなっているのか。

富津市、2014 年財政破綻宣言。理由は財調が尽きたため。2 年間、全ての事業を先送り。財政健全状態に復帰。本当に？根本的な解決がなされていない。

財政状況が良い＝健全ならば、インフラの不具合は存在しない。安全にかかわることなので真っ先に対応する。インフラを直していないならば健全状態ではない。

つがる市の図書館。イオンモールの中にテナントで入る。

大阪市もりのみやキューズモール内まちライブラリー。民設民営の図書館っぽいものに。本は市民からの寄付、寄付者のメッセージカードをつけてある。

実践的マネジメントのために。最も大きな施設から着手すべき。小さな山奥の施設、いくつ廃止しても経営改善には至らない。職員が何度も住民説明に赴き、無駄な行政コストかけることに。

静岡市、新清水庁舎建設の事例。まち全体のリノベーションとして整備。庁舎の一部を商店街の空き店舗に。職員がまちなかを駆け回るしくみに。

大東市、官民連携での新庁舎建設の事例。整備手法を含めたサウンディング。候補を絞って民間から提案。経営的な考え方で。SC 隣接。屋上駐車場借り上げで連絡通路をつけた。

豊橋市、新アリーナ建設の事例。民間提案、民設民営。市は 185 日／年の利用を想定、200 百万円を 30 年間の契約。となると、1 日 100 万円を使うに見合う利

用方法を考えるようになった。

ひたちなか市、民間賃貸住宅家賃補助の事例。市営住宅を民間アパート活用。

豊島区、南池袋公園の事例。公園の波及効果、地域の価値を高めるように。

貝塚市、保育園の塗装の事例。塗装業者にペンキ提供と保育士への指導をしてもらった。代わりに出会いの場を提供。婚活マッチング。

柏市、アクアテラスの事例。調整池は本来立入禁止だが、民間にパブリックスペースとして提供。電源はトヨタからプリウスを1台借りて利用。

焼津市、みんなのアソビバの事例。商店街に芝生のシートひいて、まちなかで遊ぶ。

大村市、駅周辺都市開発の事例。都市計画に民間活用。サウンディング調査を行い、ビジネスベースでの都市計画へ。

清水庁舎の事例。間接事業者へもサウンディング。市から事業者へ訪問して実施。

常総市、一括サウンディングの事例。行政経営課が庁内全体をマネジメント。各課がサウンディングを行う。

公共R不動産、逆プロポーザルの事例。民間がやりたいことを提案。行政が手を挙げるシステム。行政が随意契約を保証する民間提案制度。

自分ごととして考える。常総市、公共マネジメントアドバイザーが入り、職員の意識改革。武蔵野市ではPPP活用ガイドラインを自分たちで作成。

やれないのはほとんどがテクニカルな問題ではなく、気持ちの問題。未来への明確なビジョン。既成概念を排除したプロセス。リスクとリターン。経営資源の調達。

### 3. 考察

初日の講師の柴田氏は大学と自治体が手を組んで実際にまちににぎわいを生み出す公共空間を作り出す活動をされている方で、警固公園の事例などは自らが携わった経験から様々なアドバイスをいただいた。

一つは居場所、居心地について。公園などで休める場所としてベンチが置いてあるが、あまり使われないということが多々ある。ただベンチを置けばいいというものではなく、効率的な配置を考えなくてはならない。その際に Prospect-Refuge 理論を参考にすることが必要と考えられる。また、座れそうな段差があれば、ベンチでなくても人は座るということも教わった。

もう一つは動線について。利便性や経済効果を伸ばすためには動線をしっかり考えないといけない。利用者の実態調査のやり方を教わった。実際に利用している人がどのような動きをしているか、地図にトレースし、集まったデータを重ね合わせてみると利用者の行動経路とその濃淡が一目でわかるようになる。

こういったことを元にして、実効性のある公共空間づくりの議論を進めていく必要を感じた。魚津総合公園のリニューアルを議論する際には柴田氏のような講師に協力を仰げば良いと思う。

二日目の講師の寺沢氏は元自治体職員で、行政マンが自ら改革を進めることは組織

論としてもなかなか難しいと実体験を踏まえて語られた。そのうえで、たとえ公共マネジメント部署を設置したとしても、部署の人が足を動かさないところは失敗する。言い訳をしてしまう。しかし、気づいた人がやらないと何もできない。言い訳を禁止にして、自分に厳しく、他人に厳しくない、改革は進まないと言われていた。全く同感で、公共マネジメント部署にはとにかく厳しく原理原則を曲げないという姿勢でいてもらわないと組織に甘えが出てしまう。魚津市でも担当部署を作るという議論がされているが、運用も含めてしっかり進めていかないといけない。

